

# 働きやすい職場環境の整備と社会的資産としての人材育成

## ■「えるぼし」認定取得後も女性活躍を推進

当金庫は、女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況等が優良な企業として、厚生労働大臣から「えるぼし」（認定段階2）の認定を受けています。

また、平成27年9月に大阪市から「女性活躍リーディングカンパニー」に認証後、30年9月には認証が継続され、「意欲ある女性が活躍し続けられる組織づくり」として最高位認証である「二つ星認証企業」にランクアップしました。さらに、令和2年2月には「女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰の「特別賞」を受賞しました。

その後も、男女共同参画に向けて取り組み、男性も女性もいきいきと働くことのできる元気な企業等として大阪府の登録制度である「男女いきいき・元気宣言」事業者に登録されました。さらに次のステップとして、令和3年10月、女性活躍推進法に基づき策定した行動計画の取り組み内容が認められ「男女いきいきプラス」事業者として認証されました。



女性活躍推進法に基づく認定マーク「えるぼし」平成28年6月13日認定



「男女いきいきプラス」認証 令和3年10月1日認定

## 「女性活躍推進法」に基づき策定した行動計画と実績

計画期間 ▶ 令和3年4月1日～令和8年3月31日

計画	課長代理に占める女性職員の割合 <b>40%以上</b>	女性職員を対象としたキャリアアップ研修を <b>毎年5回以上</b> 実施する。	年次有給休暇の取得率を 令和元年度実績より <b>5ポイント以上向上</b>
実績	課長代理に占める女性職員の割合 <b>32%</b>	マネーアドバイザー研修、トラストアドバイザー研修、融資業務スキルアップ勉強会、女性健康セミナー、育児休業者交流会などを <b>年間5回以上実施</b>	年次有給休暇の取得率を 令和元年度実績より <b>2ポイント向上</b>

## ■「くるみん」(子育てサポート企業)認定取得

次世代育成支援対策推進法に基づき策定した一般事業主行動計画が「子育てサポート企業」として一定の基準に適合するものとして、令和3年2月、厚生労働大臣から「くるみん」認定を受けました。



令和3年2月15日認定

仕事と子育てを両立させることができ、すべての職員がその能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うため、右記の行動計画を策定しています。

計画期間 ▶ 令和2年4月1日～令和7年3月31日

- 目標**
- 1 働きやすい職場環境を醸成するため、ハラスメント等の教育を実施する。
  - 2 男性職員の育児休業取得率を向上させる。
  - 3 育児休業復帰者に対してキャリアアップ支援を行う。

## ■「子育て・健康相談および介護相談の相談窓口」を開設

企業の顧問助産師業務を行う(株)With Midwife、健康サポート企業の(株)F・Link (フ・リンク)と業務委託契約を締結し、育児、健康や介護などの相談窓口(職場の保健室)を開設、広く専門家のアドバイスを受けることができる体制づくりを進めました。

### 相談内容

- 相談内容 | 健康、育児、不妊治療、ジェンダー、メンタル不調、介護など
- 相談方法 | 電子メール、テレビ電話(Zoom等使用)

## 信用金庫職員としての「プロ」人材の育成

当金庫では、お客さまにより高度な金融サービスを提供するため、金融知識の向上とスキルアップをめざす人材を育成しています。役職員をはじめ、第一線で活躍中の外部の専門家を講師に招き、キャリアに応じた各種研修を通じて、ノウハウの共有・強化を図り、お客さまの課題解決ができる職員の育成に取り組んでいます。

また、全職員を対象とした自宅で学習できるeラーニング講座を導入し、職員の自己啓発をサポートしています。

「横堤研修センター」では、営業店と同様の環境でより実践的な顧客対応業務の研修、令和3年に端末機器を20台に増設した「オンライン研修室」では、端末機器やタブレット端末機の研修を実施し、プロ人材の育成に向けて常に学べる環境を整えています。このほか、ITリテラシー向上につながる研修を実施するとともに、国家資格の取得を奨励しており、令和4年3月末現在、75名の職員がITパスポートの資格を取得しています。



横堤研修センターで顧客対応業務の実践力を磨く職員

### 代表的な資格・試験合格者数(のべ人数)

中小企業診断士

**18名**

社会保険労務士

**4名**

CFP、1・2級FP技能士

**577名**

宅地建物取引士

**113名**

## 目利きのできる人材の育成

お客さまの課題解決の強化を目的として、事業承継をはじめ、相続・信託、医療・介護分野などの外部機関や取引先に職員を派遣し、専門的なノウハウやスキルの蓄積を図っています。

また、実在する企業の経営課題などを題材とする「課題解決プロジェクトチーム」を組織横断的に設置し、実際の事例を題材に業界動向や当該企業の課題にフォーカスして解決策を協議し、取引先支援に向けたコンサルティング能力の向上を図っています。それらについて、研修等の機会を通じて幅広く職員に還元・共有し、目利きのできる人材の育成に取り組んでいます。



外部機関の業務について学習する職員

## 安心して暮らせる地域社会づくりに貢献できる人材の育成

当金庫では、ご高齢の方をはじめ、障がいをお持ちのお客さまにも安全・安心、円滑な取引を快適に行っていただけるよう、視覚障がい者対応ATM、点字ブロックの設置や音声による来店案内システムの導入などを進めています。また、視覚障がい者の方に関する正しい知識を身に付け、その対応やサポートの方法などを習得するために、「視覚障がい者対応研修」を平成27年から継続実施しています。ほかにも、平成23年から「認知症サポーター養成講座」を実施し、同資格の保有者は637名となっています。

今後とも、地域の皆さまが安心して暮らせる地域社会づくりに貢献する人材の育成に努めてまいります。



「視覚障がい者対応研修」をオンラインで実施